

a.科目群 (基礎科目群)	b.授業科目名	c.ナンバリングコード	獲得すべき学修成果（各授業で育成し達成状況を評価する学修成果 d.+ e.）								
			d.知識・理解及び技術		e.普遍的に有用性を持つ能力						
			専門分野の基本的な知識・理解及び技術	幅広い教養としての知識・理解	コミュニケーション能力	情報活用能力	総合的問題思考力	論理的思考力	能動的学修姿勢	倫理観、社会的責任の自覚	異なる文化・社会への理解
			自らの専門分野の理論・概念の概要を理解するとともに、方法論に関する基本的知識を身に付けており、情報・データを活用して、社会生活及び職業生活における課題解決のために応用することができる。	自らの専門とは異なる分野・領域についての知識やものの考え方、多角的な視野など、社会人として必要な幅広い教養を身に付けており、人間・社会や自然・生命に関する様々なテーマについて考え、理解を深めることができる。	自らの考えや疑問を相手に分かり易く伝えるとともに、相手の意見や疑問を的確に理解し、協調して行動することができる。	情報通信技術等を用いて、多様な情報を収集・分析し、効果的かつ正確に活用することができる。	持っている知識、能力等を総合的に活用しながら、多角的な視点から物事を思考し、解決すべき問題の本質を見極め、それに取り組むことができる。	論理的展開を的確に理解したり、自らの考えを論理的に組み立てたりすることができる。	自ら解決すべき問題・課題を見つけ、それに取り組む姿勢を備えている。	高い倫理観を持って、社会に対し主体的に関与する責任を自覚している。	異なる文化的背景を持つ人・国・地域・社会等への理解を深める。
基礎ゼミナール	基礎ゼミナール	GAA-101-3	様々なテーマに関する討論、レポート作成、口頭発表、調査を通して、課題発見と問題解決の基礎的な手法を修得する。		○	○				○	
情報科目	情報リテラシー実践Ⅰ	GAB-101-1	コンピュータの使い方を理解し、具体的な課題解決の場面において、情報を収集、分析、判断、編集、発信、共有することができる。統計学の基礎を理解し、表計算ソフトによるデータ分析に取り組むことができる。プログラムの作成と読解ができるようになる。			○			○		○
情報科目	情報リテラシー実践ⅠA	GAB-102-1	情報機器の使い方を理解し、具体的な課題解決の場面において、情報を収集、分析、判断、編集、発信、共有することができる。統計学の基礎を理解し、表計算ソフトによるデータ分析に取り組むことができる。			○			○		○
情報科目	情報リテラシー実践ⅡA	GAB-201-1	統計学の基礎を理解し、統計解析ソフトウェアによるデータ分析に取り組むことができる。データの特徴を明らかにするために、さまざまな分析方法を試行錯誤する姿勢を備えている。			○			○		○
情報科目	情報リテラシー実践ⅡB	GAB-202-1	プログラム言語の基礎的な文法を理解し、プログラムの作成と読解ができるようになる。プログラムの構成方法を理解し、具体的な課題解決を実践できるようにする。			○			○		○
情報科目	情報リテラシー実践ⅡC	GAB-203-1	画像・音・映像等のメディア表現に関する基礎を理解する。画像・音声・映像処理ソフトウェアを用いた具体的な処理方法を身に付ける。			○			○		○
基礎英語科目	Academic EnglishⅠ	GAC-101-1	英語の背景にある文化・歴史・倫理などを深く理解して知的視野を広げるとともに、専門教育における学習に必要な英語力の基礎を身に付ける。						○		○
基礎英語科目	Academic EnglishⅡ	GAC-102-1	英語の背景にある文化・歴史・倫理などを深く理解して知的視野を広げるとともに、専門教育における学習に必要な英語力の基礎を身に付ける。						○		○
基礎英語科目	Practical EnglishⅠ	GAC-103-2	語彙の増強や文法事項の定着を図りながらディスカッションやスピーチを練習し、批判的な思考や言語能力の育成を図る。		○					○	○
基礎英語科目	Practical EnglishⅡ	GAC-104-2	語彙の増強や文法事項の定着を図りながらディスカッションやスピーチを練習し、批判的な思考や言語能力の育成を図る。		○					○	○
実践英語科目	実践英語Ⅰa	GAC-101-1	英語の背景にある文化・歴史・倫理などを深く理解して知的視野を広げるとともに、専門教育における学習に必要な英語力の基礎を身に付ける。						○		○
実践英語科目	実践英語Ⅰb	GAC-102-1	英語の背景にある文化・歴史・倫理などを深く理解して知的視野を広げるとともに、専門教育における学習に必要な英語力の基礎を身に付ける。						○		○
実践英語科目	実践英語Ⅰc	GAC-103-2	語彙の増強や文法事項の定着を図りながらディスカッションやスピーチを練習し、批判的な思考や言語能力の育成を図る。		○					○	○
実践英語科目	実践英語Ⅰd	GAC-104-2	語彙の増強や文法事項の定着を図りながらディスカッションやスピーチを練習し、批判的な思考や言語能力の育成を図る。		○					○	○
実践英語科目	実践英語Ⅱa	GAC-201-1	語彙力の一層の増強を図るとともに論理的思考力を深め、英語を通じた知識の獲得・拡充に自ら動く習慣を身に付ける。						○		○
実践英語科目	実践英語Ⅱb	GAC-202-1	語彙力の一層の増強を図るとともに論理的思考力を深め、英語を通じた知識の獲得・拡充に自ら動く習慣を身に付ける。						○		○
実践英語科目	実践英語Ⅱc	GAC-203-2	講師との、あるいは学生同士のコミュニケーションを通じて語彙の増強や文法事項の定着を図り、更なる批判的な思考や言語能力の育成を図る。		○					○	○
実践英語科目	実践英語Ⅱd	GAC-204-2	講師との、あるいは学生同士のコミュニケーションを通じて語彙の増強や文法事項の定着を図り、更なる批判的な思考や言語能力の育成を図る。		○					○	○
未修言語科目	ドイツ語Ⅰ	GAD-101-1	ドイツ語の発音・語彙・文法・表現などの基礎的な知識を習得し、異文化理解を深めることができる。		○				○		○
未修言語科目	ドイツ語Ⅱ	GAD-201-1	ドイツ語の発音・語彙・文法・表現などの能力を更向上させ、異文化理解をより深めることができる。		○				○		○
未修言語科目	フランス語Ⅰ	GAD-102-1	フランス語の発音・語彙・文法・表現などの基礎的な知識を習得し、異文化理解の能力を培う。		○				○		○
未修言語科目	フランス語Ⅱ	GAD-202-1	初級文法を復習しつつ、発音・語彙・文法・表現などの能力の更なる向上を図る。		○				○		○
未修言語科目	中国語Ⅰ	GAD-103-1	現代中国語の発音・語彙・文法・表現などにおける基礎的な知識を習得し、初級程度のコミュニケーションができる能力を養成することを旨とする。中国の社会や伝統文化、中国人の考え方を知り、異文化理解の礎とする。		○				○		○
未修言語科目	中国語Ⅱ	GAD-203-1	中国語Ⅰで学んだ基礎的な文法、語彙を確実に身に付け、自ら使いこなせるようにする。更に難度の高い文法事項を学ぶ。スキルアップの目安として検定試験受験を目標の一つとする。		○				○		○
未修言語科目	朝鮮語Ⅰ	GAD-104-1	朝鮮語の話す・聞く・書く・読むという四つの技能の基本を身に付ける。		○				○		○
未修言語科目	朝鮮語Ⅱ	GAD-204-1	朝鮮語Ⅰで学んだ基礎的な文法、語彙を確実に身に付け、自ら使いこなせるようにする。更に難度の高い文法事項を学ぶ。		○				○		○
未修言語科目	日本語Ⅰ	GAD-105-1	日本語の基本的語彙、文法、スピーチの仕方、レポートの書き方等を習得できる。		○	○					○
未修言語科目	日本語Ⅱ	GAD-205-1	日本語の中級レベル以上として、様々なメディアからトピックについて読んだり、視聴したりして、言語産出活動を行うことで、言語のみならず、日本文化についての理解を深める。							○	○
未修言語科目	ロシア語Ⅰ	GAD-106-1	ロシア語の理解に欠かすことのできない初級の文法と語彙を習得する。		○						○
未修言語科目	ロシア語Ⅱ	GAD-206-1	中級程度のロシア語能力を習得し、実践的に情報を取得・発信できるようにする。		○						○
未修言語科目	スペイン語Ⅰ	GAD-107-1	スペイン語の発音・語彙・文法・表現などの基礎的な知識を習得し、異文化理解を深めることができる。		○						○
未修言語科目	スペイン語Ⅱ	GAD-207-1	スペイン語の発音・語彙・文法・表現などの能力を更向上させ、異文化理解をより深めることができる。		○						○
未修言語科目	イタリア語Ⅰ	GAD-108-1	イタリア語の発音・語彙・文法・表現などの基礎的な知識を習得し、異文化理解の能力を培う。		○						○

a.科目群 (基礎科目群)	b.授業科目名	c.ナンバリングコード	獲得すべき学修成果（各授業で育成し達成状況を評価する学修成果 d.+ e.）								
			d.知識・理解及び技術		e.普遍的に有用性を持つ能力						
			専門分野の基本的な知識・理解及び技術	幅広い教養としての知識・理解	コミュニケーション能力	情報活用能力	総合的問題思考力	論理的思考力	能動的学修姿勢	倫理観、社会的責任の自覚	異なる文化・社会への理解
			自らの専門分野の理論・概念の概要を理解するとともに、方法論に関する基本的知識を身に付けており、情報・データを活用して、社会生活及び職業生活における課題解決のために応用することができる。	自らの専門とは異なる分野・領域についての知識やものの考え方、多角的な視野など、社会人として必要な幅広い教養を身に付けており、人間・社会や自然・生命に関する様々なテーマについて考え、理解を深めることができる。	自らの考えや疑問を相手に分かり易く伝えようと、相手の意見や疑問を的確に理解し、協調して行動することができる。	情報通信技術等を用いて、多様な情報を収集・分析し、効果的かつ正確に活用することができる。	持っている知識、能力等を総合的に活用しながら、多角的な視点から物事を思考し、解決すべき問題の本質を見極め、それに取り組むことができる。	論理的展開を的確に理解したり、自らの考えを論理的に組み立てたりすることができる。	自ら解決すべき問題・課題を見つけ、それに取り組む姿勢を備えている。	高い倫理観を持って、社会に対し主体的に関与する責任を自覚している。	異なる文化的背景を持つ人・国・地域・社会等への理解を深める。
未修言語科目	イタリア語Ⅱ	GAD-208-1	初級文法を復習しつつ、発音・語彙・文法・表現などの能力の更なる向上を図る。		○		○				○
未修言語科目	アラビア語Ⅰ	GAD-109-1	アラビア語の基礎を身に付け、異文化理解を深めるとともに、コミュニケーション能力を高めることができる。		○		○				○
未修言語科目	アラビア語Ⅱ	GAD-209-1	アラビア語の能力を進展させ、異文化理解を深めるとともに、コミュニケーション能力を高めることができる。		○		○				○
未修言語科目	ギリシャ語Ⅰ	GAD-110-1	ギリシャ語の初等文法を学び、原典講読に必要な基礎的な文法知識を修得する。		○		○				○
未修言語科目	ラテン語Ⅰ	GAD-111-1	ラテン語の初等文法を学び、原典講読に必要な基礎的な文法知識を修得する。		○		○				○
理系共通基礎科目	微分積分Ⅰ	GAE-101-1	1変数微分法・積分法及び多変数の微分法について、実例の計算や演習をおとして、基礎事項の修得とそれらの応用力を身に付けることができるようになる。				○		○		○
理系共通基礎科目	線形代数Ⅰ	GAE-102-1	線形代数の入門として、実例の計算や演習を通して、ベクトルと行列の演算、行列の階数、行列式、連立1次方程式の解法を理解できるようにする。				○		○		○
理系共通基礎科目	微分積分Ⅱ	GAE-103-1	微分積分に引き続き、多変数微分法・積分法及びその応用について、実例の計算や演習を通して、基礎事項の修得とそれらの応用力を身に付けることができるようになる。				○		○		○
理系共通基礎科目	線形代数Ⅱ	GAE-104-1	線形代数に引き続き、実例の計算や演習を通して、行列の固有値、固有ベクトルと行列の対角化等理解できるようにする。				○		○		○
理系共通基礎科目	微分積分Ⅲ	GAE-201-1	微分積分Ⅱに引き続き、線積分、面積分、グリーンの定理、ストークスの定理、ガウスの発散定理、無限級数、関数項級数、関数数列の収束、一様収束、極限と微分・積分の交換などについて学び、理解を深めることができる。				○		○		○
理系共通基礎科目	線形代数Ⅲ	GAE-202-1	線形代数Ⅱに引き続き、線形空間、行列論の進んだ内容として、計量線形空間や行列のジョルダン標準形についての理解を深めることができる。				○		○		○
理系共通基礎科目	解析入門Ⅰ	GAE-203-1	自然現象を記述する数理モデルとしての常微分方程式の考え方、基本的解法についての理解を深めることができる。				○		○		○
理系共通基礎科目	解析入門Ⅱ	GAE-204-1	自然科学や工学の幅広い分野に應用を持つ、複素数及び複素関数論の基礎事項について学び、留数計算による定積分の計算など、その活用ができるようになる。				○		○		○
理系共通基礎科目	確率統計	GAE-205-1	確率と統計の数学的基礎を学び、その考え方や手法を修得し、活用できるようにする。				○		○		○
理系共通基礎科目	離散数学入門	GAE-206-1	有限あるいは離散的な対象に関する様々な問題に対し、論理的に扱い効率的に解くための、数学的知識と計算能力の基礎を身に付けることができる。				○		○		○
理系共通基礎科目	応用数理概論	GAE-207-1	自然科学や工学の様々な分野に應用を持つフーリエ解析の基本事項及び基本的な偏微分方程式の解法への應用について学ぶことができる。				○		○		○
理系共通基礎科目	基礎微分積分	GAE-105-1	主に文系の学生を対象とする。微分積分の基礎概念を理解し、微分積分法の運用法について学ぶことができる。				○		○		○
理系共通基礎科目	基礎線形代数	GAE-106-1	主に文系の学生を対象とする。2次元、3次元の場合を中心に線形代数論の基礎理論や概念を修得することができる。				○		○		○
理系共通基礎科目	教養基礎物理Ⅰ	GAE-110-1	質点系の力学を中心に基本概念を理解し、記述する数学的手法を修得する。				○		○		○
理系共通基礎科目	教養基礎物理Ⅱ	GAE-111-1	剛体・連続体の力学と波動現象の基本概念を理解し、記述する数学的手法を修得する。				○		○		○
理系共通基礎科目	専門基礎物理Ⅰ	GAE-114-1	電磁気学の基本概念を理解し、記述する数学的手法を修得する。				○		○		○
理系共通基礎科目	専門基礎物理Ⅱ	GAE-115-1	熱力学及び現代物理学の基本概念を理解し、記述する数学的手法を修得する。				○		○		○
理系共通基礎科目	物理通論Ⅰ	GAE-118-1	力学を中心に物理学全般の基本知識を体系的に学び、自然科学や工学において物理学の基本知識と概念を生かす素養を身に付ける。				○		○		○
理系共通基礎科目	物理通論Ⅱ	GAE-119-1	電磁気学、熱力学、現代物理学を中心に物理学全般の基本知識を体系的に学び、自然科学や工学において物理学の基本知識と概念を生かす素養を身に付ける。				○		○		○
理系共通基礎科目	物理学実験第一	GAE-120-1	基礎的実験装置の扱い方、基本的物理量の求め方、誤差の求め方を習得し、実験結果を筋道立ててわかりやすく報告できるようにする。				○		○		○
理系共通基礎科目	化学概説Ⅰ	GAE-130-1	身のまわりにある様々な有機化合物や、体の中での有機化合物の振舞いに対して、正しい知識を習得する。				○		○		○
理系共通基礎科目	化学概説Ⅱ	GAE-131-1	元素およびこれらから構成される無機物質の構造、性質、反応を理解できるようにする。				○		○		○
理系共通基礎科目	一般化学Ⅰ	GAE-132-1	物質・化合物の特性、規則性を構成元素・分子や化学結合の性質などから説明できるようにする。				○		○		○
理系共通基礎科目	一般化学Ⅱ	GAE-133-1	物質の基本的構造・性質に関する基礎的知識及び物質の状態変化・自発変化に関する基礎的知識を習得する。				○		○		○
理系共通基礎科目	化学実験	GAE-134-1	化学物質の基本的性質や法則及び理論など化学の基礎知識にもとづいて、化学物質の基本的取扱い方法を習得する。				○		○		○
理系共通基礎科目	一般生物学Ⅰ	GAE-140-1	基礎生物学から応用生物学にいたる身近な事象を理解し、基礎的な概念や法則を修得できる。				○		○		○
理系共通基礎科目	一般生物学Ⅱ	GAE-141-1	基礎生物学から応用生物学にいたる身近な事象を理解し、基礎的な概念や法則を修得できる。				○		○		○
理系共通基礎科目	生物学実験入門Ⅰ	GAE-142-1	生物学に関する基礎的な知識・技術を学び、実際にデータを取得して論理的に検証できる。			○			○		○

a.科目群 (基礎科目群)	b.授業科目名	c.ナンバリングコード	獲得すべき学修成果（各授業で育成し達成状況を評価する学修成果 d.+ e.）								
			d.知識・理解及び技術		e.普遍的に有用性を持つ能力						
			専門分野の基本的な知識・理解及び技術	幅広い教養としての知識・理解	コミュニケーション能力	情報活用能力	総合的問題思考力	論理的思考力	能動的学修姿勢	倫理観、 社会的責任の自覚	異なる文化・ 社会への理解
			自らの専門分野の理論・概念の概要を理解するとともに、方法論に関する基本的知識を身に付けており、情報・データを活用して、社会生活及び職業生活における課題解決のために応用することができる。	自らの専門とは異なる分野・領域についての知識やものの考え方、多角的な視野など、社会人として必要な幅広い教養を身に付けており、人間・社会や自然・生命に関する様々なテーマについて考え、理解を深めることができる。	自らの考えや疑問を相手に分かり易く伝えるとともに、相手の意見や疑問を的確に理解し、協調して行動することができる。	情報通信技術等を用いて、多様な情報を収集・分析し、効果的かつ正しく活用することができる。	持っている知識、能力等を総合的に活用しながら、多角的な視点から物事を思考し、解決すべき問題の本質を見極め、それに取り組むことができる。	論理的展開を的確に理解したり、自らの考えを論理的に組み立てたりすることができる。	自ら解決すべき問題・課題を見つけ、それに取り組む姿勢を備えている。	高い倫理観を持って、社会に対し主体的に関与する責任を自覚している。	異なる文化的背景を持つ人・国・地域・社会等への理解を深める。
理系共通基礎科目	生物学実験入門2	GAE-143-1	生物学に関する基礎的な知識・技術を学び、実際にデータを取得して論理的に検証できる。		○			○			
理系共通基礎科目	生物学概説ⅠA	GAE-144-1	生物学を学ぶ上での基本的な概念や法則を理解し、実際の現象に当てはめて考えることができる。				○	○		○	
理系共通基礎科目	生物学概説ⅡA	GAE-145-1	生物学を学ぶ上での基本的な概念や法則を理解し、実際の現象に当てはめて考えることができる。				○	○		○	
保健体育科目	身体運動学	GAF-101-1	心身ともに健康で豊かな生活を営むための理論及び身体的教養を習得し、思考できる。					○		○	
保健体育科目	身体運動演習	GAF-102-1	自身のからだの特徴及び課題を把握し、その解決にむけて運動・スポーツに主体的に取り組むための態度と知識を身につけ、実践できる。		○					○	
保健体育科目	スポーツ実習	GAF-103-1	生涯にわたってスポーツを楽しむための態度と技能を身につけ、実践できる。		○					○	
キャリア教育科目	キャリア形成	GAG-101-1	日本の雇用・労働システムについて基礎的な知識を習得し、将来の職業生活を構想できる。					○			
キャリア教育科目	キャリア形成演習	GAG-102-1	職業人生の様々な場面で遭遇する問題の解決にあたり、総合的に状況を評価して意志決定できる。				○				
キャリア教育科目	現場体験しごと研究（実習）	GAG-103-1	自分自身及び社会の課題について認識することができる。 責任感を持って課題に主体的に取り組むことができる。 社会人として多様な関係者と適切にコミュニケーションをとることができる。		○					○	○
キャリア教育科目	ライフコースの心理学	GAG-104-1	ライフコースに関する心理学の理論や概念について理解し、それらに基づき自らのライフコースについて考えることができる。				○			○	
キャリア教育科目	ボランティアとリーダーシップ	GAG-105-1	ボランティアに関わる理論的・実践的な理解を身につけ、ボランティア活動を通して育まれるリーダーシップについて自身の経験に基づいて考えることができる。		○			○			○
キャリア教育科目	国際交流概論Ⅰ	GAG-106-1	グローバル化する日本及び国際社会の現状を理解し、異文化対応能力や危機管理スキルの獲得ならびに留学をキャリアにつなげる視点の形成ができる。				○			○	○
キャリア教育科目	海外短期異文化研修（英語）	GAG-107-2	海外短期研修（英語）への参加により英語運用能力を向上させるとともに、異文化交流や企業見学等の体験を通して、国際的視野を身につけることができる。		○					○	○
キャリア教育科目	国際交流概論Ⅱ	GAG-108-1	グローバル人材としての能力をどのように今後のキャリアで活かすかを、自分の興味のある分野に活用させて検討することができるようになる。		○					○	○
キャリア教育科目	アントレプレナーシップ入門	GAG-109-1	既存のビジネスモデルや社会制度の通念に対して、新しい意味や価値を見出すことを通じて、イノベーションを遂行していくことができる。そのため、異なる専門分野の人々との積極的なコミュニケーションを通じて新視点を獲得し、論理的な思考を通じて新たな総合を行い、さらにコンパクトにプレゼンテーションできるようになる。		○			○		○	
選択英語科目	上級英会話Ⅰ	GAH-301-2	実践的なコミュニケーションを通じて語彙や文法事項の増強するとともに、さらなる批判的思考や表現力を培うことができる。		○					○	○
選択英語科目	上級英会話Ⅱ	GAH-303-2	実践的なコミュニケーションを通じて語彙や文法事項の増強するとともに、さらなる批判的思考や表現力を培うことができる。		○					○	○
選択英語科目	Academic Studies in English	GAH-302-3	語彙力の一層の増強を図るとともに論理的思考力を深め、英語を通じた知識の獲得・拡充に自ら取り組む習慣を身に付ける。					○	○		○

a. 科目群 (教養科目群)	b. 授業科目名	c. ナンバリングコード	獲得すべき学修成果（各授業で育成し達成状況を評価する学修成果 d.+ e.）								
			d. 知識・理解及び技術		e. 普遍的に有用性を持つ能力						
			専門分野の基本的な知識・理解及び技術	幅広い教養としての知識・理解	コミュニケーション能力	情報活用能力	総合的問題思考力	論理的思考力	能動的学修姿勢	倫理観、社会的責任の自覚	異なる文化・社会への理解
			自らの専門分野の理論・概念の概要を理解するとともに、方法論に関する基本的知識を身に付けており、情報・データを活用して、社会生活及び職業生活における課題解決のために応用することができる。	自らの専門とは異なる分野・領域についての知識やものの考え方、多角的な視野など、社会人として必要な幅広い教養を身に付けており、人間・社会や自然・生命に関する様々なテーマについて考え、理解を深めることができる。	自らの考えや疑問を相手に分かり易く伝えるときに、相手の意見や疑問を的確に理解し、協調して行動することができる。	情報通信技術等を用いて、多様な情報を収集・分析し、効果的かつ正しく活用することができる。	持っている知識、能力等を総合的に活用しながら、多角的な視点から物事を思考し、解決すべき問題の本質を見極め、それに取り組むことができる。	論理的展開を的確に理解したり、自らの考えを論理的に組み立てたりすることができる。	自ら解決すべき問題・課題を見つけ、それに取り組む姿勢を備えている。	高い倫理観を持って、社会に対し主体的に関与する責任を自覚している。	異なる文化・社会的背景を持つ人・国・地域・社会等への理解を深める。
都市・社会・環境	フィールドワークから見る現代世界	GBA-101-1	文化人類学の研究史と文化相対主義の概念を踏まえて、各地を対象とするフィールド・ワークに基づく先端的な研究に触れ、世界を多角的に理解できるようになる。					○		○	○
都市・社会・環境	社会と福祉	GBA-102-1	現実にはわれわれの身のまわりで起きている事実をとりあげ、利用者の視点から社会福祉のあり方について考えることができるようになる。					○		○	○
都市・社会・環境	生活と福祉	GBA-103-1	現代社会の様々な問題を、社会福祉の観点から取り上げながら、社会福祉のあり方について考えることができるようになる。					○		○	○
都市・社会・環境	日本国憲法	GBA-104-1	日本国憲法を基礎付ける原理・理念、そして実際の国政ないし判例におけるその解釈・運用について、基本的な理解を習得し、論理的に考察し説明することができる。					○		○	○
都市・社会・環境	情報社会と法	GBA-105-1	情報通信技術の急速な発展に伴って発生した具体的な問題状況を把握し、それに対して法がどのように対応しているのか、また、今後いかなる対応が必要なのか、法制度の現状と法的論点について理解し、論理的に考察して説明することができる。					○		○	○
都市・社会・環境	都庁の仕組みと仕事	GBA-106-1	現代社会や、それを動かす法律・政治・行政に対する関心を持ってもらい、多種多様な課題・施策の論理を理解する能力の向上を図る。					○		○	○
都市・社会・環境	官庁の仕組みと仕事	GBA-107-1	中央省庁が直面する課題や施策への学びを通じて、政治や行政、現代社会に対する関心を深め、専門の政治学・行政学の理解に資することを目的とする。					○		○	○
都市・社会・環境	生態と環境	GBA-108-2	生物学を学ぶ上での基本的な概念や法則を理解し、実際の現象に当てはめて考えることができる。					○		○	○
都市・社会・環境	動物の生態と多様性	GBA-109-2	生物学を学ぶ上での基本的な概念や法則を理解し、実際の現象に当てはめて考えることができる。					○		○	○
都市・社会・環境	自然と社会と文化	GBA-110-1	現場での実体験の共有とそれに基づく議論を通して、学問的領域の枠を超えた総合的な問題意識をもって、自然、社会環境の課題発見能力を養うことができる。		○			○		○	○
都市・社会・環境	地域環境の人文地理	GBA-111-1	既成の概念にとらわれず、地理学的・地誌学的アプローチの幅を広げるような見方を習得する。					○		○	○
都市・社会・環境	都市空間の人文地理	GBA-112-1	身近な地域で起きている現象と異なる空間スケールで起きている現象を関連づけて理解できる。また、地図、統計表を読み取って現象を理解することができる。					○		○	○
都市・社会・環境	都市の技術	GBA-113-1	都市問題の捉え方と、その解決のための技術や手法についての知識を理解し、問題解決に取り組むことができる。					○		○	○
都市・社会・環境	エネルギー化学入門	GBA-114-1	持続可能な社会の実現に向けた未来型エネルギーシステムの技術を解説する。					○		○	○
都市・社会・環境	地球環境・都市環境に関する知識と化学的・科学的視点からの分析法を修得し、環境と調和した科学技術の発展について考えることができる。	GBA-115-1						○		○	○
都市・社会・環境	環境調和化学入門	GBA-115-1						○		○	○
都市・社会・環境	観光科学概論	GBA-116-1	自然環境資源や都市・地域の文化資源をツールズ・メトリクスに適用して活用するための科学的な手法について、時事問題や比較文化論も織り交ぜながら広範囲に取り上げ、学問としてのツールズ・メトリクスの基本的な概念と考え方・方法論を修得する。					○		○	○
都市・社会・環境	都市政策科学概論	GBA-119-1	都市に関する政策科学の理論、現状、論点等について、制度、空間、社会の3つの基本的視点から総合的に理解ができるようになる。					○		○	○
都市・社会・環境	社会と経営	GBA-120-1	社会システムにおける企業組織の特徴や課題について、具体的な基礎知識を習得し、就職やキャリアディベロップメントを考えるうえで基礎知識を養うことができる。					○		○	○
都市・社会・環境	Sustainability Studies & Global Environmental Governance	GBA-122-2	The course aims to raise students' awareness of major global environmental issues and their impacts. Students will have opportunities to discuss and compare strategies to mitigate impacts and promote sustainability from the SDG perspective.					○		○	○
都市・社会・環境	Japanese Nature & Satoyama	GBA-123-2	Students will gain knowledge of Japan's natural environment and Japanese traditional rural landscapes, valued for their ecosystem services. Students introduce examples of satoyama in their home countries, and discuss their multi-functional uses, strategies for conservation and their relevance for global sustainability.					○		○	○
都市・社会・環境	Current Issues of Education in Japan	GBA-124-2	This course will require students to build up the actionplans for improvement of Japanese education, which has suffered from some serious problems. Students will share their knowledge and wisdom from the education system of their homecountries and contribute to active discussions for ideal solutions.	○				○		○	○
都市・社会・環境	Comparative and International Higher Education	GBA-125-2	Students will learn the global issues and trends of higher education in the world and develop understanding of educational issues across different systems of higher education and national contexts.	○				○		○	○
都市・社会・環境	Globalization, Culture and Society	GBA-126-2	The aim of this class is to offer a comprehensive, up-to-date, critical introduction to the field of intercultural communication and global studies. This class provides opportunities to interact with students from various cultural and social background and an understanding of intercultural and international communication in real life.	○				○		○	○
都市・社会・環境	環境破壊史	GBA-127-1	政治・経済・法律・社会・文化・思想などの人文社会的な切り口から、世界における環境破壊の歴史を捉えることで、現代のSDGsやESGに関する認識を深めることができる。					○		○	○
都市・社会・環境	SDGs: Solutions to Environmental Challenges	GBA-128-2	The course introduces some of the major global environmental issues confronting humanity in the 21st century, using recent documentary films. It focuses on global environmental governance and some of the solutions proposed in the framework of the United Nations' SDGs and Paris Agreement. The course analyses major environmental issues, their natural, social and economic drivers, and discusses global environmental governance. It aims to raise students' awareness of these issues and of the need to contribute as global citizens to international efforts for achieving the UN's SDGs. In an interactive format, students have the opportunity to discuss the issues, share information and opinions, compare the situation in their respective home countries, and consider potential solutions in line with the SDGs.					○	○	○	○
都市・社会・環境	Contemporary Japanese Society	GBA-129-2	異なる文化や社会との比較をすることで、日本の文化・社会への理解を深める。	○				○		○	○
都市・社会・環境	Family, Work, and Gender in Japan	GBA-130-2	日本社会の中で仕事と家族がどのように関連しているかを理解し、ジェンダーの視点をを用いて批判的に考察することができる。					○		○	○

a. 科目群 (教養科目群)	b. 授業科目名	c. ナンバリングコード	獲得すべき学修成果（各授業で育成し達成状況を評価する学修成果 d.+ e.）										
			d. 知識・理解及び技術		e. 普遍的に有用性を持つ能力								
			専門分野の基本的な知識・理解及び技術	幅広い教養としての知識・理解	コミュニケーション能力	情報活用能力	総合的問題思考力	論理的思考力	能動的学修姿勢	倫理観、社会的責任の自覚	異なる文化・社会への理解		
			自らの専門分野の理論・概念の概要を理解するとともに、方法論に関する基本的知識を身に付けており、情報・データを活用して、社会生活及び職業生活における課題解決のために応用することができる。	自らの専門とは異なる分野・領域についての知識やものの考え方、多角的な視野など、社会人として必要な幅広い教養を身に付けており、人間・社会や自然・生命に関する様々なテーマについて考え、理解を深めることができる。	自らの考えや疑問を相手に分かり易く伝えるとともに、相手の意見や疑問を的確に理解し、協調して行動することができる。	情報通信技術等を用いて、多様な情報を収集・分析し、効果的かつ正確に活用することができる。	持っている知識、能力等を総合的に活用しながら、多角的な視点から物事を思考し、解決すべき問題の本質を見極め、それに取り組むことができる。	論理的展開を的確に理解したり、自らの考えを論理的に組み立てたりすることができる。	自ら解決すべき問題・課題を見つけ、それに取り組む姿勢を備えている。	高い倫理観を持って、社会に対し主体的に関与する責任を自覚している。	異なる文化的背景を持つ人・国・地域・社会等への理解を深める。		
都市・社会・環境	Diversity and Society	GBA-131-2	様々な人が社会の中でどのような力関係にあるかを理解し、マイノリティの人の力にならうとする意識を持てるようになる。							○	○	○	
都市・社会・環境	Comparing Education in Japan and the World	GBA-132-2	Students can understand key topics in education, draw on their own experiences to discuss and debate education, and systematically compare countries using high quality sources.		○			○					○
都市・社会・環境	Migration and Japan	GBA-133-2	Students can understand how different types of migrants contribute to modern societies, recognise the different contributions of different categories of migrants, and draw on high quality sources to analyse migration flows.		○			○					○
文化・芸術・歴史	社会意識と社会構造	GBB-101-1	社会システム理論における意味論分析の方法論を学び、多様な表現から時代や社会を見通す適切な能力を修得する。			○		○		○			
文化・芸術・歴史	心の哲学	GBB-102-1	哲学史上、とくに心身問題に焦点をあてながら、これに関する心理学的知見や倫理学的知見をも取り入れながら、基本的知識を獲得するとともに、問題点をも理解する。					○		○		○	
文化・芸術・歴史	西洋古典学 A	GBB-103-1	西洋古典文学のうち、特にギリシア文学の代表的作品を翻訳で読みながら、その作品世界に親しむための基礎的な知識を習得し、その独特な文学的特質を理解する。										○
文化・芸術・歴史	西洋古典学 B	GBB-104-1	西洋古典文学のうち、特にローマ文学（ラテン文学）の代表的作品を翻訳で読みながら、その作品世界に親しむための基礎的な知識を習得し、その独特な文学的特質を理解する。										○
文化・芸術・歴史	日本の歴史と社会・文化	GBB-106-1	歴史学の手法である、史料を根拠として、それに基づいた自らの見解を示す方法を学ぶ。同時に、その習得は他人の見解を鵜呑みにするのではなく、それを確認する手法を身に付けることにもなる。					○					
文化・芸術・歴史	アジアの歴史と社会・文化	GBB-107-1	アジアの歴史と社会・文化を学ぶ上で基本的な知識を身に付け、概念を理解し、手法を修得する。					○		○			○
文化・芸術・歴史	西洋の歴史と社会・文化	GBB-108-1	西洋の社会と文化について、歴史学に基づくアプローチの方法を身につけることができる。							○			○
文化・芸術・歴史	歴史学入門	GBB-110-1	歴史学に関する基本的な概念を理解し、多様な手法やアプローチ方法の理解を深め、基礎的な手法を習得する。					○		○			○
文化・芸術・歴史	考古学入門	GBB-111-1	日本考古学の最も基礎的な事項について理解し、ユーラシア大陸の人類史にも関心をもつための基礎知識を修得する。							○			○
文化・芸術・歴史	表象文化論基礎	GBB-112-1	表象文化論の基礎的な理論と方法論を身につけており、文化・芸術の諸問題に多様な観点からアプローチできる。					○		○			
文化・芸術・歴史	文学概論	GBB-113-1	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、日本語、それぞれの文化圏における文学の概論的な知識を身に付け、社会的・文化的・歴史的な比較と分析の能力を養うことができる。			○		○					○
文化・芸術・歴史	日本語と日本文学 A	GBB-114-1	日本語を客観的に観察する視点を身に付け、日本語による正確でわかりやすい表現方法を修得する。		○			○		○			
文化・芸術・歴史	日本語と日本文学 B	GBB-115-1	日本文学の知識と、テキストを文学史的な観点をもって読む技術を習得し、日本文化の広がりを理解する。					○		○			○
文化・芸術・歴史	アジアの言語と文化 A	GBB-116-1	中国の文化をその歴史的背景に基づき理解する。					○		○			○
文化・芸術・歴史	アジアの言語と文化 B	GBB-117-1	中国の文化とその周辺文化の関係を総合的に理解することができる。					○		○			○
文化・芸術・歴史	英語圏の文化	GBB-118-3	英語圏の国々の社会や歴史とともに文化を学ぶ。					○			○		○
文化・芸術・歴史	ドイツ語圏の文化	GBB-119-1	ドイツ語圏の文化に関する知識を身に付け、社会的・文化的・歴史的な比較と分析の能力を養うことができる。					○			○		○
文化・芸術・歴史	フランス語圏の文化	GBB-120-1	フランス語圏の文化に関する知識を身に付け、社会的・文化的・歴史的な比較と分析の能力を養うことができる。			○		○					○
文化・芸術・歴史	進化生物学	GBB-122-1	生物学を学ぶ上で基本的な概念や法則を理解し、実際の現象に当てはめて考えることができる。					○		○		○	
文化・芸術・歴史	科学史B	GBB-123-1	生物学について、科学的な観点からアプローチする方法の理解と、基礎的な手法を修得する。							○		○	○
文化・芸術・歴史	日本語と社会と文化	GBB-124-1	日本語がどのように社会的に機能して日本文化と組み合っているかを入門的に学ぶ。					○			○		○
文化・芸術・歴史	Japanese Language and Society	GBB-125-2	Students will have a knowledge of the topics, research methodologies, and theoretical frameworks one uses to study the relationships between language and society.					○		○			
文化・芸術・歴史	The Japanese Language	GBB-126-2	Students will have a knowledge of the structure of the Japanese language, including the "rules" which govern Japanese sounds, pitch accent, word formation and sentences structure.					○		○			
文化・芸術・歴史	Global Mindset	GBB-127-2	Students will gain knowledge of key cultural dimensions and communication styles and raise their awareness about their own and others' preferences. Students will also learn skills related to non-verbal communication and negotiation of meaning in ambiguous intercultural communication situations.		○						○		○
文化・芸術・歴史	Intercultural Communication and Interaction	GBB-128-2	You will learn and acquire basic theories for intercultural communication and cultural contacts, skills and competencies to communicate with people from different cultures, methods and procedures for social research, perspectives or viewpoints from other cultures.		○						○		○
文化・芸術・歴史	Japanese Language Education in Japan: Comparison between KOKUGO and NIJUNGO	GBB-129-2	Students will observe the role of language in forming one's identity and propose feasible plans that can help improve Japanese language education.		○						○		○

a. 科目群 (教養科目群)	b. 授業科目名	c. ナンバリングコード	獲得すべき学修成果（各授業で育成し達成状況を評価する学修成果 d.+ e.）								
			d. 知識・理解及び技術		e. 普遍的に有用性を持つ能力						
			専門分野の基本的な知識・理解及び技術	幅広い教養としての知識・理解	コミュニケーション能力	情報活用能力	総合的問題思考力	論理的思考力	能動的学修姿勢	倫理観、社会的責任の自覚	異なる文化・社会への理解
			自らの専門分野の理論・概念の概要を理解するとともに、方法論に関する基本的知識を身に付けており、情報・データを活用して、社会生活及び職業生活における課題解決のために応用することができる。	自らの専門とは異なる分野・領域についての知識やものの考え方、多角的な視野など、社会人として必要な幅広い教養を身に付けており、人間・社会や自然・生命に関する様々なテーマについて考え、理解を深めることができる。	自らの考えや疑問を相手に分かり易く伝えるとともに、相手の意見や疑問を的確に理解し、協調して行動することができる。	情報通信技術等を用いて、多様な情報を収集・分析し、効果的かつ正確に活用することができる。	持っている知識、能力等を総合的に活用しながら、多角的な視点から物事を思考し、解決すべき問題の本質を見極め、それに取り組むことができる。	論理的展開を的確に理解したり、自らの考えを論理的に組み立てたりすることができる。	自ら解決すべき問題・課題を見つけ、それに取り組む姿勢を備えている。	高い倫理観を持って、社会に対し主体的に関与する責任を自覚している。	異なる文化的背景を持つ人・国・地域・社会等への理解を深める。
文化・芸術・歴史	Current Issues in Cross-cultural Communication	GBB-130-2	In this intermediate course, students will learn how to respond effectively to ever-increasing contact with cultural others as a result of globalization. To do so, they will become familiar with the challenges inherent in cross-cultural communication and learn how to apply key concepts and theories to cope with the issues.		○			○			○
文化・芸術・歴史	Understanding Popular Culture in Japan and Beyond	GBB-131-2	This course will introduce students to key scholarly debates in the field of popular culture studies and critically examine a variety of popular texts, including films, songs, fashion, super fiction, graffiti, fan art, advertising, Internet memes, and other everyday objects. In so doing, they will understand that popular culture is not just entertainment, but is inextricably linked to a wide range of issues, such as power, class, identity, collective memory, diplomacy, and economic structures.					○	○	○	
生命・人間・健康	臨床心理学概論	GBC-101-1	人の生活にわたる危機や可能性について知り、大学生の成長について多角的に思考することができる。コミュニケーション能力や倫理観、社会的責任の自覚を可能にする。					○	○		
生命・人間・健康	ことばの科学	GBC-103-1	言語科学の基本的知識を身に付ける。理論的研究、行動研究、脳・神経科学的研究など、言語を自然科学的に理解する様々なアプローチを学び、データを解析的にとらえる技術に触れて、言語という人間特有の能力を多角的に考察する力を養う。					○	○	○	
生命・人間・健康	生命を支える化学物質	GBC-104-1	生体高分子が担っている様々な生命現象をその立体構造に基づいて化学の立場で説明できるようになる。		○	○		○	○		
生命・人間・健康	現代社会・化学の役割	GBC-105-1	生活と化学のかわりについての知識を深めるとともに、事実に基づいた科学的な思考力と、自由な想像力を修得する。		○	○		○	○		
生命・人間・健康	細胞の世界	GBC-106-2	身近な事象の背後にある生命現象を細胞レベルで理解し、多角的に考察できるようになるために、細胞の機能と構造の基礎を理解する。					○	○	○	
生命・人間・健康	ゲノム科学	GBC-107-1	基礎生物学から応用生物学にいたる身近な事象を理解し、基礎的な概念や法則を修得できる。					○	○	○	
生命・人間・健康	人間生物学	GBC-109-2	基礎生物学から応用生物学にいたる身近な事象を理解し、基礎的な概念や法則を修得できる。					○	○	○	
生命・人間・健康	先端生命科学入門	GBC-110-1	生命、化学、医学に関する個別の知識に加え、それが融合した先端的な知識も身に付けることができ、これらの関連性について説明できるようになる。					○	○	○	
生命・人間・健康	スポーツ・健康と脳科学	GBC-111-1	脳機能に対する身体活動の効用および不活動の弊害を科学的に理解し、その知識を心身ともに健康で活動的なライフスタイルを習慣化するために活用することができる。					○	○	○	
生命・人間・健康	エクササイズ科学	GBC-112-1	エクササイズ/フィットネス科学、そして健康のことについて興味を持ち、生体機能適応と神経-筋生化学を軸に学び、効率的に身体機能を向上させるための知識を習得する。					○	○	○	
生命・人間・健康	運動生命医学	GBC-113-1	健康の維持・増進および生活習慣病の克服にスポーツや運動がいかに重要な役割を果たすかの、科学的論理を説明できる。					○	○	○	
生命・人間・健康	行動生理学	GBC-115-1	生体の恒常性と脳神経系との関連について理解でき、さらに、脳の可塑性、認知機能、精神疾患などに影響を与える要因について理解することができる。これらの学習を通して、「バランスのとれたことからの健康」について説明することができる。					○	○	○	
生命・人間・健康	認知と行動	GBC-117-1	日常生活の様々な行動を、認知科学・心理学的視点で捉え、その背景にある認知過程について深く考察できるようになる。			○		○	○		
生命・人間・健康	生体機能調節学	GBC-118-1	生体の複雑さを理解し、刺激に応じた「細胞レベルの反応」と「生体レベルの反応」を統合的に理解できるようになる。					○	○	○	
生命・人間・健康	現代青年と心理	GBC-119-1	現代青年の特徴や彼らが直面する課題について心理学的な視点から説明できるとともに、自らの考えを述べることができる。					○	○	○	
科学・技術・産業	科学哲学	GBD-101-1	現代科学がどのような歴史的背景と認識論的基礎を持つかを学ぶことにより、科学の適正な理解・応用・評価の能力が身に付く。					○	○	○	
科学・技術・産業	地球環境と人類の歴史	GBD-102-1	考古学と地理学で共同開講する講義で、地球環境の変遷と考古学による人類の歴史や、人類と環境とのかわり方について理解を深める。								○
科学・技術・産業	日本の産業と企業	GBD-103-1	日本の主要産業の歴史、現状、課題について学習、現代社会の課題とそれの解決に向けた取組を理解することができる。			○		○	○	○	
科学・技術・産業	現代物理学の考え方	GBD-104-1	身近な電子機器の仕組みから宇宙の構造にいたるまでの物理を理解し、現代物理学の考え方を習得できる。			○		○	○	○	
科学・技術・産業	素粒子から宇宙	GBD-105-1	物質や宇宙の成り立ちについて最先端の素粒子・宇宙物理学でどのように探求され、理解されているのかを修得できる。			○		○	○	○	
科学・技術・産業	科学史 A	GBD-106-1	16世紀後半以降の自然科学が社会の中でどのように誕生し、発展してきたかを理解し、現代科学の持つ特徴や意味を考えられるようになる。					○	○	○	
科学・技術・産業	宇宙地球物質の化学	GBD-107-1	太陽系を調べる上でなぜ隕石が重要かを理解し、太陽系を化学的側面から理解するための基礎知識を習得する。			○		○	○	○	
科学・技術・産業	現代分子科学	GBD-108-1	分子科学に関する基礎知識を習得し、分子が係るさまざまな現象について考えられるようになる。			○		○	○	○	
科学・技術・産業	バイオテクノロジー	GBD-109-1	基礎生物学から応用生物学にいたる身近な事象を理解し、基礎的な概念や法則を修得できる。					○	○	○	
科学・技術・産業	大気と水の循環を学ぶ	GBD-110-1	地球規模での大気と水の循環を理解し、アジアの気候学的特徴をグローバルな視点から確認できる。人間活動と気候変化との関係を理解し、自然環境と人間に関する地理学的新見方を習得する。					○	○	○	
科学・技術・産業	大地の成り立ちを探る	GBD-111-1	身近な地形・地質の理解を通じ、未知の場所における地形・地質の成り立ちと自然災害のリスクを考える能力が得られる。					○	○	○	
科学・技術・産業	自然災害と社会	GBD-112-1	自然災害の実態や発生メカニズムと、人類社会との関わりを理解を通じ、防災意識を高めるとともに、人類活動が自然環境に及ぼす影響を考える能力が得られる。			○		○	○	○	
科学・技術・産業	ツーリズム産業論	GBD-113-1	観光関連各産業の概要や今日的な話題について講義を行い、少子高齢化社会において観光が果たす社会的・経済的役割や、我が国の抱えるサービス産業の高度化・国際化という課題について、受講者の理解を深めさせる。					○	○	○	○

a.科目群 (教養科目群)	b.授業科目名	c.ナンバリングコード	獲得すべき学修成果（各授業で育成し達成状況を評価する学修成果 d.+ e.）								
			d.知識・理解及び技術		e.普遍的に有用性を持つ能力						
			専門分野の基本的な知識・理解及び技術	幅広い教養としての知識・理解	コミュニケーション能力	情報活用能力	総合的問題思考力	論理的思考力	能動的学修姿勢	倫理観、社会的責任の自覚	異なる文化・社会への理解
			自らの専門分野の理論・概念の概要を理解するとともに、方法論に関する基本的知識を身に付けており、情報・データを活用して、社会生活及び職業生活における課題解決のために応用することができる。	自らの専門とは異なる分野・領域についての知識やものの考え方、多角的な視野など、社会人として必要な幅広い教養を身に付けており、人間・社会や自然・生命に関する様々なテーマについて考え、理解を深めることができる。	自らの考えや疑問を相手に分かり易く伝えるとき、相手の意見や疑問を正確に理解し、協調して行動することができる。	情報通信技術等を用いて、多様な情報を収集・分析し、効果的かつ正しく活用することができる。	持っている知識、能力等を総合的に活用しながら、多角的な視点から物事を思考し、解決すべき問題の本質を見極め、それに取り組むことができる。	論理的展開を的確に理解したり、自らの考えを論理的に組み立てたりすることができる。	自ら解決すべき問題・課題を見つけ、それに取り組む姿勢を備えている。	高い倫理観を持って、社会に対し主体的に関与する責任を自覚している。	異なる文化的背景を持つ人・国・地域・社会等への理解を深める。
科学・技術・産業	人工物のテクノロジー	GBD-114-1	人工物を対象とする工学分野を俯瞰的に学修することによって、人工物のあり方について考察する。				○	○	○		
科学・技術・産業	生体と機械	GBD-115-1	人や生物の仕組みと働きを機械工学の観点から理解し、その関連技術を説明できるようにする。				○	○	○		
科学・技術・産業	デザインと生活	GBD-116-1	生活におけるデザインの役割について理解し、デザイン手法の動向を知るとともにデザインプロセスに関する基礎的な知識を習得できる。また、人間の生理・心理特性について理解できる。				○	○	○		
科学・技術・産業	教養としてのデータリテラシー	GBD-117-1	データを科学的に扱うための統計的なものの考え方を身に付け、実際の例においてこれにもとづいた適切なデータの見方ができるようになるとともに、広く普及したツールを用いて、データの管理や分析・可視化の初歩的な実践ができるようになる。			○	○	○	○		
科学・技術・産業	地球の明日、地球との明日	GBD-120-1	世界最先端の学問的知見に触れる機会を持つことで、科学・ICT・思想等に関するバランスの取れたリテラシーを獲得し、グローバルな領域で活躍するための素養を身に付けることができる。			○	○	○		○	
科学・技術・産業	植物の多様性と進化	GBD-121-1	生物学を学ぶ上での基本的な概念や法則を理解し、実際の現象に当てはめて考えることができる。				○	○	○		
総合ゼミナル	総合ゼミナル	GBE-301-1	幅広い教養としての知識・理解として、現代社会にある様々な問題・課題に対して、異なる分野の人との対話を通して、自身の考えを深めるとともに問題の本質を見極め、社会の一員として責任を持って課題解決の方向性を示す能力を身に付ける。		○		○	○		○	

a.科目群 (基礎科目群)	b.授業科目名	c.ナンバリングコード	獲得すべき学修成果（各授業で育成し達成状況を評価する学修成果 d.+ e.）								
			d.知識・理解及び技術		e.普遍的に有用性を持つ能力						
			専門分野の基本的な知識・理解及び技術	幅広い教養としての知識・理解	コミュニケーション能力	情報活用能力	総合的問題思考力	論理的思考力	能動的学修姿勢	倫理観、 社会的責任の自覚	異なる文化・ 社会への理解
			自らの専門分野の理論・概念の概要を理解するとともに、方法論に関する基本的知識を身に付けており、情報・データを活用して、社会生活及び職業生活における課題解決のために応用することができる。	自らの専門とは異なる分野・領域についての知識やものの考え方、多角的な視野など、社会人として必要な幅広い教養を身に付けており、人間・社会や自然・生命に関する様々なテーマについて考え、理解を深めることができる。	自らの考えや疑問を相手に分かり易く伝えるとともに、相手の意見や疑問を的確に理解し、協調して行動することができる。	情報通信技術等を用いて、多様な情報を収集・分析し、効果的かつ正確に活用することができる。	持っている知識、能力等を総合的に活用しながら、多角的な視点から物事を思考し、解決すべき問題の本質を見極め、それに取組むことができる。	論理的展開を的確に理解したり、自らの考えを論理的に組み立てたりすることができる。	自ら解決すべき問題・課題を見つけ、それに取り組む姿勢を備えている。	高い倫理観を持って、社会に対し主体的に関与する責任を自覚している。	異なる文化的背景を持つ人・国・地域・社会等への理解を深める。
人文科学領域	人間・文化・社会	GCA-101-1	人文社会科学の各専門分野の知見を学び、文化的・社会的事象に対する比較・分析・考察の能力を養うことができる。			○		○			○
人文科学領域	言語・思考・行為	GCA-102-1	クリティカル・シンキングの訓練により、批判的分析・合理的意思決定・開かれた討議を行う能力が養われる。					○		○	
人文科学領域	社会学 A	GCA-103-1	現代社会を生きるにあたって社会を見る目や社会の中で生きることのような意味があるのかを学ぶ。					○		○	
人文科学領域	社会学 B	GCA-104-1	社会学を学ぶ上での基本的な概念や理論を理解し、実際の現象に当てはめて考えることができる。					○		○	
人文科学領域	文化人類学 A	GCA-105-1	文化人類学（社会人類学）という学問がもつ独特の「視点」や「考え方」を身に付ける。					○		○	○
人文科学領域	文化人類学 B	GCA-106-1	文化人類学（社会人類学）という学問の中心にある「問題意識」と「事例」や「議論」を通じて、自ら考え、他者と議論し、答える力を身に付ける。					○		○	○
人文科学領域	社会福祉学	GCA-107-1	社会福祉や社会保障の基礎知識と人間の本質を考える能力					○		○	
人文科学領域	心理学概論	GCA-108-1	心理学の視点から、人間の知覚、認知、発達、行動の持つ意味を、分析的・統合的に理解する。					○		○	
人文科学領域	心理学研究法	GCA-109-1	「ここ」を知るために用いられてきた様々な方法を知り、それを通じて科学的な思考力を高める。また、研究実践に関わる心理学特有の研究倫理などの問題の認識を深める。					○		○	
人文科学領域	教育学	GCA-110-1	教育学を学ぶ上での基本的な概念や技法を理解し、自らの教育経験を含む具体的な教育事象に当てはめて考えることができる。					○		○	
人文科学領域	哲学 A	GCA-111-1	哲学史を概観しつつ、哲学とは何かについて基礎的な理解を得る。								○
人文科学領域	哲学 B	GCA-112-1	哲学の諸問題を概観しつつ、哲学とは何かについて基礎的な理解を得る。								○
人文科学領域	倫理学 A	GCA-113-1	倫理学史を概観しつつ、倫理とは何かについて基礎的な理解を得る。								○
人文科学領域	倫理学 B	GCA-114-1	倫理学の諸問題を概観しつつ、倫理とは何かについて基礎的な理解を得る。							○	○
人文科学領域	倫理学 A	GCA-115-1	記号論理学の基礎、特に命題論理を理解し、習得できるようにする。					○			
人文科学領域	倫理学 B	GCA-116-1	記号論理学の基礎、特に述語論理を理解し、習得できるようにする。					○			
社会科学領域	法学入門	GCB-101-1	法とは何か、法的な思考とはどのようなものか、法律の解釈とは何か、裁判制度はどのような役割を果たすかなど、法学の基本的知識を習得し、論理的に考察して説明することができる。					○			
社会科学領域	民事法入門	GCB-102-1	民事法（を含めた、実定法）の学部専門科目を受講することにも耐えうる基礎学力（条文や判例、論文等の扱い方）を獲得できる。					○			
社会科学領域	刑事法入門	GCB-103-1	犯罪の実態や、それに対する刑事法的対応について、基本的な理解を習得し、論理的に考察して説明することができる。					○			
社会科学領域	政治理論入門	GCB-104-1	政治学の基礎的な概念について学ぶとともに、それらの概念を用いて、今日生じている政治的諸問題を考える方法を習得することを目的とする。					○			
社会科学領域	現代政治入門	GCB-105-1	政治にかかわる様々なアクターの行動メカニズムについて理解するとともに、政治現象の分析手法の基礎を身に付けることを目的とする。					○			
社会科学領域	入門ミクロ経済学	GCB-106-1	市場の資源配分メカニズムについて学習し、社会全体の最適資源配分が達成されるプロセスを理解することができる。					○		○	
社会科学領域	入門マクロ経済学	GCB-107-1	インフレーション、失業、経済成長などのメカニズムについて学習し、経済全体に関わる現象を理解することができる。					○		○	
社会科学領域	経済史・思想入門	GCB-108-1	経済社会の歴史に関する知識や思考方法を学習し、過去と現在を比較しながら考える複眼的視点を身につけることができる。					○		○	○
社会科学領域	経営学入門	GCB-109-1	企業の行動メカニズムについて学習し、人と企業の関わり、企業と社会の関わりを理解することができる。					○		○	
社会科学領域	会計学入門	GCB-110-1	財務諸表の機能と構造について学習し、基礎的な会計言語を運用することができる。					○		○	
社会科学領域	統計学 I	GCB-111-1	データのまとめ方・特性値（記述統計）について学習し、代表的な確率分布の性質を理解することができる。					○		○	
社会科学領域	統計学 II	GCB-112-1	得られたデータを用いて母集団分布のパラメータを推定したり、仮説を検定したりすることができる。					○		○	
社会科学領域	デザインマネジメント概論	GCB-113-1	デザインに関する基礎知識や役割及びデザインの社会的価値を理解し、デザイン思考による問題解決能力を身に付ける。					○		○	○
自然科学領域	数学の歴史	GCC-101-1	人類が数千年にわたって育ってきた叡智の真髄である数学の考え方について、数学の話題を歴史の流れに沿って理解し、現代への影響と発展について理解が深まるようになる。					○		○	○
自然科学領域	計算の理論	GCC-102-1	様々な計算問題で使われる基本的なアルゴリズムを理解し、「計算機による問題解決とは」について理解を深め、効率的なプログラムを作るといったスキルも身につけることができる。					○		○	
自然科学領域	現代的教養のための確率統計	GCC-103-1	確率統計の話題から、数理論ファイナンスやゲーム理論等の初歩を学ぶことで、数学と社会現象の関わりを理解できるようにする。					○		○	
自然科学領域	建築文化論	GCC-104-1	「文明」の一部をなす「建築」と「都市」を歴史や芸術のなかで見通して、それらの社会的背景、そこで立ち上る実体的空間の尺度や数理が理解できる。					○		○	○

a. 科目群 (基礎科目群)	b. 授業科目名	c. ナンバリングコード	獲得すべき学修成果（各授業で育成し達成状況を評価する学修成果 d.+ e.）								
			d. 知識・理解及び技術		e. 普遍的に有用性を持つ能力						
			専門分野の基本的な知識・理解及び技術	幅広い教養としての知識・理解	コミュニケーション能力	情報活用能力	総合的問題思考力	論理的思考力	能動的学修姿勢	倫理観、社会的責任の自覚	異なる文化・社会への理解
			自らの専門分野の理論・概念の概要を理解するとともに、方法論に関する基本的知識を身に付けており、情報・データを活用して、社会生活及び職業生活における課題解決のために応用することができる。	自らの専門とは異なる分野・領域についての知識やものの考え方、多角的な視野など、社会人として必要な幅広い教養を身に付けており、人間・社会や自然・生命に関する様々なテーマについて考え、理解を深めることができる。	自らの考えや疑問を相手に分かり易く伝えるとともに、相手の意見や疑問を的確に理解し、協調して行動することができる。	情報通信技術等を用いて、多様な情報を収集・分析し、効果的かつ正しく活用することができる。	持っている知識、能力等を総合的に活用しながら、多角的な視点から物事を思考し、解決すべき問題の本質を見極め、それに取組むことができる。	論理的展開を的確に理解したり、自らの考えを論理的に組み立てたりすることができる。	自ら解決すべき問題・課題を見つけ、それに取り組む姿勢を備えている。	高い倫理観を持って、社会に対し主体的に関与する責任を自覚している。	異なる文化的背景を持つ人・国・地域・社会等への理解を深める。
自然科学領域	環境と建築	GCC-105-1	地球環境と建築・都市の係わり、および、熱・空気・光等の環境要素と建築環境との関係を理解する。				○			○	○
自然科学領域	情報科学入門	GCC-106-1	情報科学の基本概念や基礎知識について学び、日常生活を支える様々な情報技術・システムの機能・役割を理解できるようになる。			○		○	○		
自然科学領域	エアフレームデザイン概論	GCC-107-1	飛行に関する基礎理論と必要技術を学び、設計・製作を行うとともに、最新の研究開発事例を知ること、分野横断的な技術的創造性を養う。					○	○	○	
自然科学領域	情報システム入門	GCC-108-1	情報システムの基本概念や基礎知識について学び、日常生活を支える情報システムの機能・役割を理解し、説明できるようになる。情報システムに関する技術情報を獲得し、分析・活用することができる。データベース構築、機械学習の実現に必要な基礎理論を獲得できる。			○		○	○	○	
自然科学領域	電磁気入門	GCC-109-1	電磁気を学ぶ上での基本的な概念や法則を理解し、実際の現象や応用にあてはめて考えることができる			○			○		
健康科学領域	人間発達学	GCD-101-1	人の発達を生物学的かつ社会的、心理学的に理解し、発達の各段階で出現する問題を考える際の基礎知識を得ることができる。					○	○	○	
健康科学領域	基本動作と移動障害	GCD-103-1	基本の移動動作および歩行困難者の移動に関する基礎知識を理解することができる。					○		○	
健康科学領域	医療と情報	GCD-104-1	医療現場で用いられる情報に関する基礎として、情報、符号化、ネットワーク、セキュリティ、個人情報、医療における研究倫理等について確かな知識を理解できる。			○		○		○	
健康科学領域	保健医療概論	GCD-105-1	学んだ結果、患者中心の視点を基盤として保健、医療、福祉の連携協力に関する基礎的知識を修得できる。			○		○		○	
健康科学領域	リハビリテーション概論	GCD-106-1	リハビリテーションの流れや実際について包括的に学び、リハビリテーション医療の概略について説明することができるようになる。					○		○	